

---

# 令和4年5月19日 部長会議

---

**開催日時** 令和4年5月19日(木) 午後1時30分から午後1時50分まで

**開催場所** 全員協議会室

**出席者** 市長、山本副市長、辻川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)、子ども未来部長、都市計画部長、技監、建設部長、建設部理事(プール整備・草津川跡地整備担当)、建設部理事(住宅担当)、上下水道部長、教育部長、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長

**欠席者** なし

**議事概要** 下記のとおり

## 1. 市長訓示

---

- ・雨の多い季節となり、沖縄・奄美地方ではすでに梅雨入りしているが、近畿地方の梅雨入りは、6月上旬と予想されている。これからの出水期を前に、5月13日(金)には、県や消防等、関係機関による水防パトロールを行ったところで、大雨での通水に支障となる場所の対応や、水防・警戒体制の共通認識を行った。各所属におかれても、備えをお願いする。
- ・先週、市内の新型コロナウイルスワクチン集団接種会場で、18歳未満に打つことができないモデルナ社製のワクチンを誤って16歳女性に接種する事案が発生した。システムの不備による事務のミスが原因であり、各部局においては、これを教訓として事務のミスが発生しないように、チェック機能がはたらくように点検をお願いする。
- ・国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、今年度は、「コロナ禍における原油価格や物価高騰対応分」が新設された。これまでと合わせると、草津市の配分額は339,837千円である。市として生活支援、産業支援の両面で迅速に効果的な事業を行っていくため、6月市議会定例会で補正予算を追加提案することも考えている。現在、庁内照会をしており、来週初めを期限としているが、それぞれの部局で他市の情報なども収集・参考としながら積極的に提案いただくようお願いする。

## 2. 重要報告事項

---

### (1) 令和4年度財政運営計画および業務見直し工程(スクラップロードマップ)の策定について

【資料:報1-1~4】

【総務部長から資料に基づき説明】

- ・【報1-3】策定のポイントについては、基本的には例年の内容を踏襲したものとなっている。
- ・財政運営計画については、計画期間は令和5年度から令和7年度の3年間。対象事業は、新規事業であれば1億円以上のハード事業である。
- ・重点政策マネジメント事業については、計画期間は令和5年度から令和8年度の4年間。対象事業は、新規事業であれば、1千万円以上のソフト事業、1千万円以上1億円未満のハード事業であり、リーディング・プロジェクトに該当する事業である。
- ・注意事項として、事業の実施にあたっては、各部における現員体制での対応を基本としていただきたい。

- ・今後のスケジュールについては、本会議終了後、庁内掲示板を通じて各所属へ照会を実施し、8月のお盆前後に部長間調整および理事者査定、10月中旬(現時点では12日予定)に議会への報告を予定している。
- ・【報1-2】策定方針P3、今年度の変更点は、【理事者より政策議論が必要とされた事業】は、本来1千万円以上の事業が対象となるが、令和4年4月15日開催の草津市健幸都市づくり推進本部会議において、本部長から、積極的に重点政策マネジメントに上げるように指示があった「健幸都市づくり・地域共生社会に関する必要な施策・事業」について、また、「ゼロカーボンシティくさつに関する必要な施策・事業」については、各所属の全体事業費が1千万円未満であっても、健康福祉部・環境経済部がとりまとめてパッケージとして提出いただければ、重点政策マネジメント事業の対象とする。全庁的な取組でもあるので、各部においても、該当する事業があれば提案よろしく願います。詳細については、別途両部から示される通知を確認いただきたい。

**【総合政策部理事(経営・DX戦略担当)から資料に基づき説明】**

- ・【報1-4】業務見直し工程表(スクラップロードマップ)策定方針について、策定の背景・目的として、働き方改革の目指す姿と取組内容を示した働き方改革ロードマップ「Kusatsu Smart Project II」では、PLAN1「職員の意識改革と多様で柔軟な働き方の実現」の具体的な取組の一つとして、スクラップロードマップの推進を位置付けていることから、事業費の削減につながるものにとどまらず、職員の負担軽減など働き方改革を推進するものについて、各所属長を中心に見直しいただきスクラップロードマップを提出いただきたい。
- ・対象事業等としては8つあるが、「⑧他に類似の事業があり、それらの事業と統廃合で対応できると考えられる事業等」も対象となるため、検討をお願いします。
- ・財政運営計画および重点政策マネジメント事業の要求にあたり、新規・拡大事業を要求する場合は、必ず様式3「業務見直し工程表(スクラップロードマップ)」を提出するようお願いする。
- ・記載内容等で不明な点あれば、経営戦略課まで問い合わせいただきたい。

**(2) 民設児童育成クラブの募集について**

**【資料:報2-1】**

**【子ども未来部長から資料に基づき説明】**

- ・【報2-1】草津市の放課後児童育成クラブは、現在、市内14小学校区で公設民営にて開設しているが、今後の人口推計を行ったところ、志津小学校区と老上小学校区で不足することが見込まれるため、概ね40人程度の定員規模で募集を行う。
- ・応募資格はこれまでと同様で、スケジュールとしては、6月1日から7月29日にかけて応募受付を行い、10月には事業者を決定し、令和5年4月1日に開設を予定している。

**(3) 新型コロナウイルスワクチン接種における間違い接種事案の発生について**

**【資料:報3-1】**

**【健康福祉部長から資料に基づき説明】**

- ・【報3-1】市内医療機関において、5歳から11歳の子どもには小児用のファイザー社ワクチンを接種しなければならないところ、4月26日に11歳の子どもに誤って12歳以上(大人)用のファイザー社ワクチンを接種する事案が発生した。
- ・予診票に満12歳と誤って記載されていたため、接種時点の年齢が11歳であることに気付かず、大人用

で接種したものであるが、原因としては、接種時に対象者の年齢を十分に確認していなかったためである。

- ・5月18日に、市による接種記録再確認時に判明した。
- ・なお、本人の健康状態を確認したところ、今までに健康被害は発生していない。
- ・今後の対応については、引き続き、被接種者の健康状態を観察するとともに、再発防止に向けて改善指導を行うなど、引き続き緊張感をもって対応していく。

### 3. その他

---

#### 【総合政策部長より】

- ・ガバメントクラウドファンディング(クラウドファンディング型ふるさと納税)を本市でも活用していきたいので、各所属においては、当該制度の活用が考えられる事業について、広報課まで積極的に相談いただきたい。

#### このページのお問い合わせ

概要作成担当	草津市 総合政策部 企画調整課 企画調整係
電話	077-561-2320
ファックス	077-561-2489
メール	kikaku@city.kusatsu.lg.jp